

平成25年1月6日の定期保守作業

新年一発目の保守作業は芦屋町のD60 61号機からスタート！

振舞われた「ぜんざい」で血糖値を一気に上げた後、中間市・垣生公園に立ち寄りC11 260の『現状視察』を行いました。

昼食時には「豚汁」が振舞われ、これにより糖分を”中和”した英気を養ったメンバーは午前中以上に気合を入れて9600形59647号機とC61形18号機を磨いたそうです。その後「直方いこいの村」へ移動してD51形225号機の作業を行い、無事に終了しました。

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
		<p>新年一発目の保守作業と言う事で、気合も十分！</p>
<p>①D60形 61号機</p>		<p>定期的な保守作業により、車体は美しい状態を保っていますが、真鍮製の車番プレートはさすがに表面が曇ってきていました。専用の磨き剤を使用し、地道に磨き出しを行いました。写真は「D」と「1」の部分の磨いている所です。周りと比べて明らかに輝いているのがお分かりかと。</p>
		<p>一方、公園の方では「石ころ」の回収を行いました。実は機関車を保存してあるエリアに、石ころが多数見つかりました。どうやら、イタズラで投げ込まれたようです。機関車への直接的な被害には至っていませんが、今後の事を考えての作業となりました。</p>
		<p>この日は「ぜんざい」が振舞われました。作業で疲れた体が甘味で癒され・・・たかな？</p>

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
①D60形 61号機		磨き作業を終えた機関車をアップで撮影。
昼食@汽車倶楽部	 	<p>引き続き午後からの作業に参加するメンバーは、汽車倶楽部に「帰還」後、昼食&しばしの休憩。ストーブに鍋が乗せられていますが、その中身は…</p> <p>「豚汁」です!(^^)! 1月の保守作業では恒例となっていて、冷え切った体を芯から温めてくれます。 この豚汁、毎年「ある方々」が休日返上で作って下さいます、本当にありがとうございますm(_)_m</p>
②9600形 59647号機		お弁当&豚汁で英気を養ったメンバーは更に気合を入れて「汽車磨き」にまい進するのでありました(笑)

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
②9600形 59647号機		<p>こちらも「車番プレート」の磨き出しに必死！</p>
		<p>お気付きの方もいらっしゃるかと思いますが、機関車の正面ナンバープレート上には「注連飾り」が。単なる「保存機関車」という位置付けではなく、私たちと共にある「仲間」、といったところでしょうか。</p>
③C61形 18号機		<p>コイツも綺麗にしてやらないと・・・と言う訳で作業に着手。しか～し・・・</p>
		<p>な、何だこの煙は・・・ (注：機関車の煙ではありません)</p>

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
③C61形 18号機		<p>「何しよんね！」 そんな”声”が聞こえてきそうな感じですね。 実は足元で、落ち葉などを燃やしたんですね。その煙がふわ～っと、一気に立ち上ったという訳。</p>
④D51形 225号機		<p>「直方いこいの村」のD51も丹念に磨かれました。</p>
④D51形 225号機		<p>ここの車番プレートも、だいぶ表面が曇っていたので磨き出しを行いました。</p>
		<p>「D」のところがピカピカに光っているでしょ！</p>

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
		<p>中間市・垣生公園に静態保存されているC11形蒸気機関車260号機の修復作業を行っています。</p>
<p>番外編</p>		<p>これまでの作業で致命的な傷みは見られず、ある程度順調に進んでいるようです。「ある箇所」を除いては、ですが。その「ある箇所」とは・・・</p>
		<p>運転室(キャブ)の部分です。床板の鉄板、腐食により底が抜けています。</p>
		<p>更に致命的なのはコレ。運転室の「骨組(フレーム)」そのものが腐っており、外板が「宙ぶらりん」状態になっています。さて、どうやってこの難題を乗り越えるのでしょうか？なお、C11 260の修復作業のようすについては、近日新たにコーナーを立ち上げる予定です。</p>